

H22. 3. 18 原案可決

第70回国民体育大会開催に関する決議

国民体育大会は、国内最大かつ最高のスポーツの祭典であり、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり合いを通じて、スポーツの振興や、郷土意識の醸成など、地域の活性化に大きな役割を果たしてきた。

昭和46年に本県で開催された第26回国民体育大会(黒潮国体)は、県民総力の結集により和歌山県のスポーツ水準を飛躍的に向上させるとともに、県内各地で繰り広げられた心を込めたおもてなしや数々の創意・工夫を凝らした取組は、多くの大会参加者から好評を博し、今も県民の心の財産となっている。

平成27年の開催を目指す第70回国民体育大会は、スポーツ実施人口の拡大や競技力の向上など、本県のスポーツ振興に大きく寄与するものであり、併せて豊かな自然・文化に恵まれた和歌山県の魅力を全国に発信する絶好の機会でもある。

和歌山県では、第70回国民体育大会の成功はもとより、開催を機に多くの県民がスポーツに親しむことのできる環境を整備し、豊かで活力ある「元気な和歌山」の実現に繋がるよう、総力を挙げて取り組んでいる。

よって、本県議会は、第70回国民体育大会(本大会)が、和歌山県で開催されるよう、県民の総意に基づき強く要望する。

以上、決議する。

平成22年3月18日

和歌山県議会